

各 位

東京大学大学院農学生命科学研究科「バイオマス・シヨア寄付講座」への参画について

当社（社長：大田 勝幸）は、2020年4月1日から、東京大学大学院農学生命科学研究科に開設されている「バイオマス・シヨア寄付講座」（以下「本講座」という。）に対し、三菱ガス化学株式会社、三菱商事株式会社および日新商事株式会社と共同で寄附を行いますので、お知らせいたします。

本講座が実現を目指す「バイオマス・シヨア構想」は、大気中の二酸化炭素を削減しながら産業活動を行う社会を構築することを目標としています。具体的には、海洋深層水湧昇流のある砂漠海岸において、海洋深層水を淡水と高濃度海水に分離し、淡水で農業・緑化、高塩濃度海水で藻類を培養し、それぞれにおいて二酸化炭素を吸収させることで高付加価値な生産物を得るシステムを構築するものです。また、本システムには再生可能エネルギーを活用する構想です。

2016年に開設され、2018年4月には三菱ガス化学株式会社が参画した第1期では、バイオマス・シヨア構想の基本コンセプトの構築、実施候補地の確認などの基盤づくりが実施されました。2020年4月から開始する第2期では、本構想の実現可能性が検証される予定です。

当社は、遺伝子組換えを一切行わない独自の発酵技術を用いて、天然色素であるカロテノイド生産性を高める研究開発を進め、アスタキサンチンやレアカロテノイドの商品化を達成しております。高塩濃度海水で培養し得られる藻類には、タンパク質、グリセロール、グルタチオン、脂質などに加え、当社が扱うカロテノイド類も含まれることから、本講座への寄附を決定しました。

「2040年JXTGグループ長期ビジョン」の達成に向け、当社は、機能材事業分野において、「発酵生産技術」をはじめとする製品開発力の強化を通じて、革新的な事業を創出し、新たな価値を創造してまいります。

<寄付講座の概要>

名称	バイオマス・シヨア寄付講座
設置場所	東京大学大学院農学生命科学研究科
期間	2020年4月1日から2021年3月31日（予定）
担当教員	特任准教授 倉橋みどり

以 上

JXTGは、社名もENEOSへ！

※ 2020年6月に開催予定の定時株主総会で定款変更が承認されることを条件に、同日日付で変更いたします。



とどけ! 熱いエネルギー ENEOS